

特集

ストーマ・ハンドブック 外科医に必要な知識と手術手技 のすべて

近年、ストーマ保有者は増加し続け、多くの外科医にとって、ストーマ造設やストーマ管理に携わる機会が増えている。ストーマ造設は外科医の基本手技であり、若手外科医が担当する手術手技の代表格でもある。

一方で、ストーマは種類や造設法など多岐にわたり、質の悪いストーマは患者のQOLを著しく下げる要因となるため、外科医はストーマ造設に関する正しい知識と技術を兼ね備えている必要があるが、これらを学ぶ機会はそう多くはない。ストーマ造設を要する患者の状態はさまざまであり、ストーマ関連の合併症も多彩で、一筋縄ではいかない症例も多く経験する。これら合併症の対処法や周術期ケアの知識も極めて重要である。

本特集では、ストーマに関して若手外科医が身につけておくべき技術と知識を解説いただいた。